

五所川原市
集会施設整備計画

2020年3月
五所川原市

管財課 金木総合支所 市浦総合支所
中央公民館

<目次>

1. 計画の目的	1
2. 本計画の位置付け	1
3. 計画期間	1
4. 対象施設	2
5. 集会施設の現状	4
6. これまでの整備状況	6
7. 今後の整備方針	7
8. フォローアップの実施	13
個別票	14

1. 計画の目的

近年、本市を含む多くの地方公共団体においては、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっています。また、厳しい財政状況が続く中、今後、人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されています。このことから、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

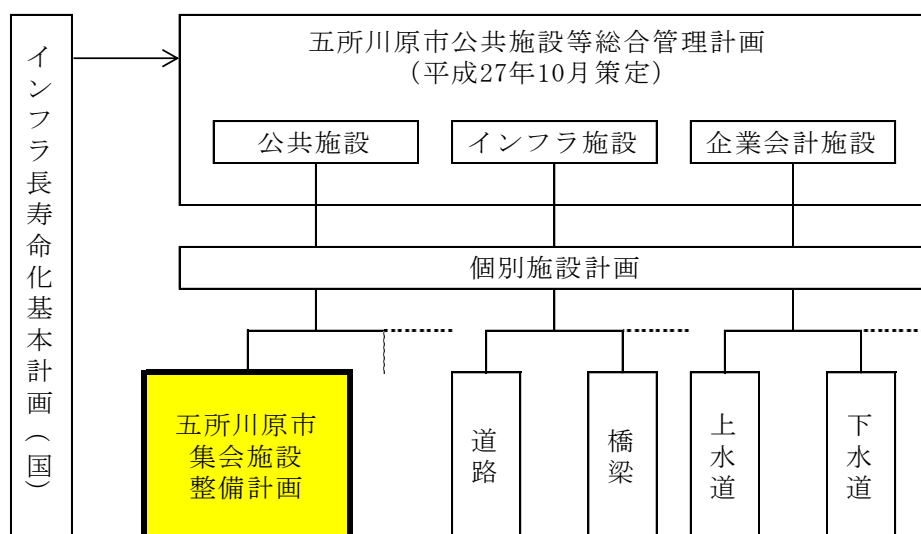
そのような中、国は2013年（平成25年）11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、各地方公共団体においても、このような国の動きと歩調を合わせ、速やかに公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画の策定に取り組むよう要請されたところです。

これらを踏まえ、本市では2015年（平成27年）10月に「五所川原市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」といいます。）を策定し、基本的な方針を示しました。

今回策定しました「五所川原市集会施設整備計画」（以下「本計画」といいます。）は、総合管理計画で示した基本的な方針を具現化するため、個別施設ごとに今後の方向性やスケジュール、方向性に伴う事業費などについて取りまとめたものであり、将来に向けて、保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の適正化や計画的な保全による施設の長寿命化を図る取組の指針とするものです。

2. 本計画の位置付け

本計画は、総合管理計画に基づく実施計画である個別施設計画として位置付けます。



3. 計画期間

総合管理計画の計画期間は2044年度（令和26年度）までの30年間としていますが、本計画は、その第1期分として、2020年度（令和2年度）から2029年度（令和11年度）までの10年間とします。

なお、本市を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適宜見直しを行っていきます。

4. 対象施設

本計画での対象施設は以下のとおりです。

No.	建物名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	老朽化率 (%)
1	コミュニティセンター栄	みどり町四丁目	615.60	1979	120.6
2	コミュニティセンター七和	羽野木沢字隈無	597.04	1980	117.6
3	コミュニティセンター中川	川山字森内	384.20	2016	18.2
4	コミュニティセンター松島	金山字竹崎	398.73	2019	4.5
5	コミュニティセンター長橋	神山字鶉野	398.90	2018	9.1
6	コミュニティセンター飯詰	飯詰字福泉	457.52	2016	18.2
7	コミュニティセンター三好	高瀬字鷹ノ爪	399.97	2013	31.8
8	コミュニティ防災センター	鎌谷町	247.64	1983	108.8
9	毘沙門・長富コミュニティセンター	毘沙門字熊石	505.70	1985	102.9
10	しきしまコミュニティセンター	敷島町	285.01	1985	102.9
11	梅沢コミュニティセンター	梅田字燕口	540.00	1984	105.9
12	富士見コミュニティセンター	蓮沼	312.90	1990	88.2
13	中央コミュニティセンター	上平井町	375.00	1993	79.4
14	北部コミュニティセンター	幾世森	284.59	2002	81.8
15	松島会館	松島町二丁目	488.02	2000	58.8
16	一野坪コミュニティセンター	一野坪字早蕨	380.92	2014	27.3
17	南部コミュニティセンター	中央四丁目	351.11	2014	27.3
18	嘉瀬コミュニティセンター	金木町嘉瀬端山崎	499.34	2001	86.4
19	金木東部地区コミュニティセンター	金木町芦野	438.33	1988	145.5
20	川倉ふれあいセンター	金木町川倉米出	658.13	2000	58.8
21	喜良市コミュニティセンター	金木町喜良市千苺	429.78	1995	113.6
22	市浦コミュニティセンター	相内岩井	1,498.00	1982	80.9
23	もや会館	磯松山の井	384.64	2005	68.2
24	旭町集会所	旭町	114.67	1969	231.8
25	幾島町集会所	幾島町	66.94	1967	240.9
26	石田坂集会所	戸沢字前田	82.64	1992	127.3
27	稲実集会所	稲実字開野	273.25	1964	254.5
28	姥菴集会所	姥菴字船橋	82.64	1972	218.2
29	沖飯詰集会所	沖飯詰字鴻ノ巣	160.63	1992	127.3
30	金山集会所	金山字泉田	113.22	1966	245.5
31	唐笠柳集会所	唐笠柳字皆瀬	96.88	2002	81.8
32	共栄集会所	毘沙門字上熊石	54.45	1965	250.0
33	桜田集会所	沖飯詰字鴻ノ巣	183.80	2002	81.8
34	サンプラザはるにれ	姥菴字船橋	235.04	2003	77.3
35	下岩崎集会所	下岩崎字尾花原	66.24	1999	95.5
36	新宮集会所	新宮町	334.90	1984	94.7
37	杉派立集会所	神山字山越	199.20	2012	36.4
38	高瀬コミュニティ消防センター	高瀬字一本柳	363.56	2011	40.9
39	田川コミュニティ消防センター	田川字藪里	299.46	2011	40.9
40	種井集会所	種井字鏡潟	46.78	1992	127.3
41	田町栄町コミュニティ消防センター	田町	158.58	2002	81.8

No.	建物名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	老朽化率 (%)
42	俵元集会所	俵元字松代	255.05	2017	13.6
43	十川集会所	漆川字鍋懸	65.74	1955	295.5
44	戸沢集会所	戸沢字玉清水	71.89	1965	250.0
45	豊成集会所	豊成字田子ノ浦	41.32	1970	227.3
46	中泉集会所	中泉字松枝	184.80	1958	281.8
47	長富コミュニティ消防センター	長富字鎧石	161.47	1992	127.3
48	七ツ館・浅井コミュニティセンター	七ツ館字虫流	345.31	2015	22.7
49	野里集会所	神山字牧原	198.74	2012	36.4
50	原子集会所	原子字山元	302.70	1981	177.3
51	毘沙門集会所	毘沙門字東中久保	69.30	1964	254.5
52	広田集会所	広田字榊森	162.21	2003	77.3
53	吹畑コミュニティ消防センター	松島町五丁目	86.12	1995	113.6
54	福岡集会所	松野木字福泉	85.95	1966	245.5
55	福山コミュニティ消防センター	福山字広富	304.73	1994	118.2
56	前田野目集会所	前田野目字長峰	352.35	1976	200.0
57	水野尾コミュニティ消防センター	水野尾字宮井	231.86	1998	100.0
58	三ツ谷コミュニティ消防センター	姥范字桜木	122.35	2001	86.4
59	みなとコミュニティセンター	湊字千鳥	214.23	1999	95.5
60	藻川コミュニティ消防センター	藻川字中島	240.97	1996	109.1
61	持子沢コミュニティ消防センター	持子沢字笠野前	228.45	1998	100.0
62	元町集会所	元町	79.20	1965	250.0
63	若山集会所	松野木字影日	105.99	2001	86.4
64	旭ヶ丘集会所	金木町芦野	48.60	1968	236.4
65	芦野コミュニティ消防センター	金木町芦野	103.68	1994	118.2
66	芦野集会所	金木町芦野	149.06	1973	213.6
	芦野集会所車庫		19.87	1973	276.5
	芦野集会所倉庫		48.44	1973	313.3
	芦野集会所物置		14.72	1973	313.3
67	旧嘉瀬集会所	金木町嘉瀬雲雀野	523.49	1971	144.1
68	嘉瀬西部コミュニティ消防センター	金木町嘉瀬雲雀野	187.97	1994	118.2
69	金木西部コミュニティ消防センター	金木町沢部	118.41	1996	109.1
70	川倉集会所	金木町川倉宇田野	61.56	1958	364.7
71	神原コミュニティ消防センター	金木町神原小泉	162.29	1988	145.5
72	更生研修センター	金木町喜良市坂本	166.00	1986	154.5
73	さくら団地集会所	金木町芦野	179.90	2011	40.9
74	沢部集会所	金木町沢部	221.94	1972	218.2
75	大東ヶ丘コミュニティ消防センター	金木町川倉七夕野	116.64	1991	131.8
76	中柏木コミュニティ消防センター	金木町中柏木鎧石	194.40	1992	127.3
77	雲雀野集会所	金木町嘉瀬雲雀野	67.90	1994	118.2
78	藤枝集会所	金木町藤枝東田	134.46	1978	190.9
79	双葉町コミュニティ消防センター	金木町喜良市千苺	102.06	1989	140.9
80	蒔田コミュニティ消防センター	金木町沢部	238.49	1995	113.6
81	蒔田集会所	金木町蒔田桑元	170.64	1977	179.2

No.	建物名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年 (年)	老朽化率 (%)
82	見崎町コミュニティ消防センター	金木町芦野	82.21	1991	131.8
83	湯の川高齢者コミュニティセンター	金木町川倉七夕野	75.77	2001	86.4
84	磯松コミュニティセンター	磯松磯野	298.11	2014	27.3
85	太田集会所	太田山の井	1,078.00	1986	154.5
86	桂川集会所	相内桂川	228.00	1975	204.5
87	基幹集落センター	相内岩井	400.00	1977	91.5
88	十三コミュニティセンター	十三深津	331.36	2014	27.3
89	新宮団地集会所	若葉三丁目	188.80	2018	9.1
90	小曲集会所 (旧農村婦人の家)	小曲字豊里	338.97	1985	159.1
	小曲集会所加工保管倉庫		15.09	1996	160.0
91	中央公民館	一ツ谷	3,780.00	1980	80.0
92	金木公民館	金木町菅原	1,972.65	1974	92.0
合 計			29,594.16		

※老朽化率は、経過年数を耐用年数で割った値（令和2年4月1日時点）

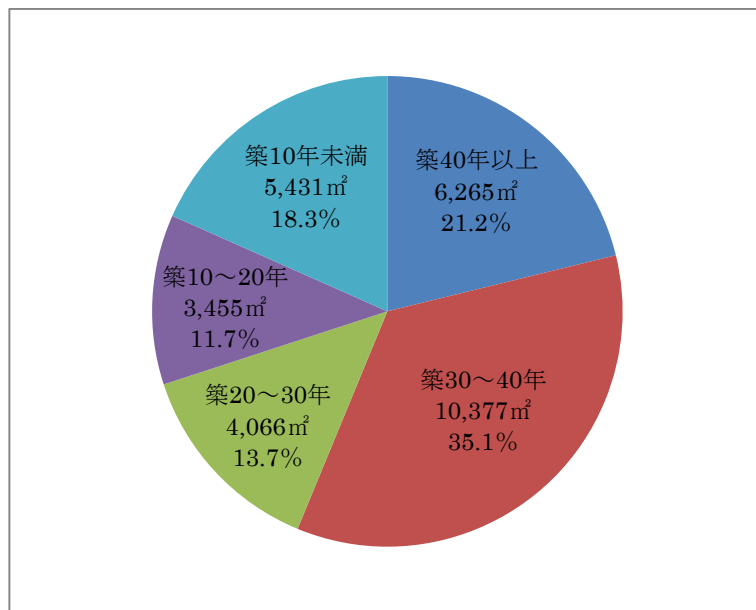
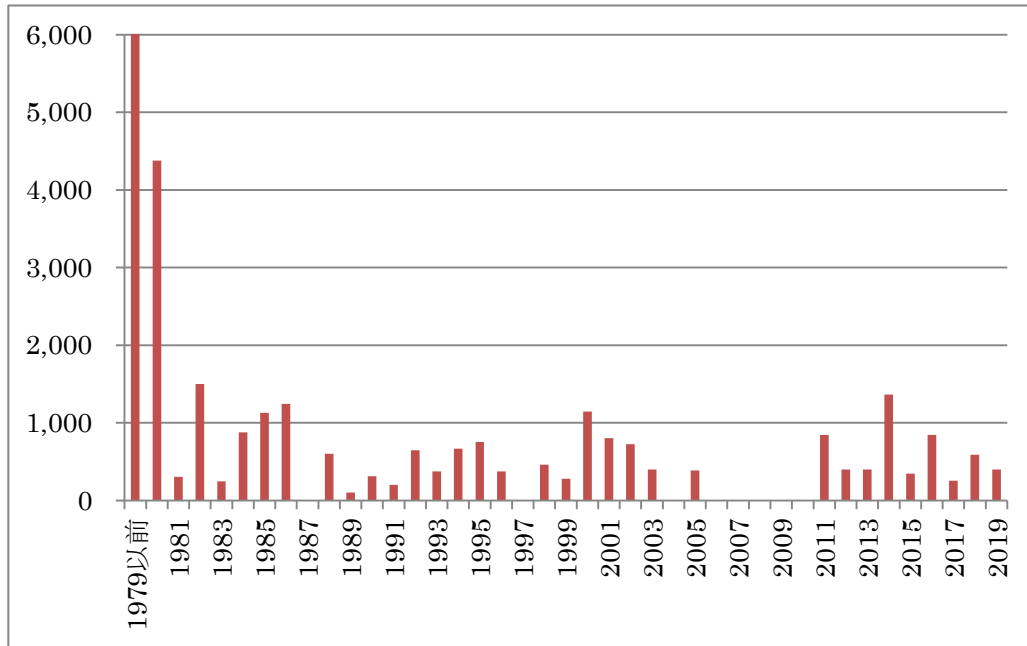
5. 集会施設の現状

市民の文化活動やサークル活動、冠婚葬祭等、地域の様々なコミュニティ活動や、市が行う会議、申告、検診、その他催事等に利用され、災害時には避難所等としての機能も有しており、非常に幅広く利用されています。

集会施設の施設数及び延床面積は、施設総数 92 施設、総延床面積が 29,594.16 ㎡となっており、そのうち、地区毎の状況は、五所川原地区が 60 施設 (65.2%)、延床面積 18,189.32 ㎡ (61.5%)、金木地区が 25 施設 (27.2%) で 7,186.73 ㎡ (24.3%)、市浦地区が 7 施設 (7.6%) で 4,218.11 ㎡ (14.2%) となっています。

また、老朽化の状況は、全 92 施設のうち、老朽化率が 100%を超え、かつ築 30 年以上経過している施設が 35 施設で全体の 38.0%という状況となっています。

建築年別の延床面積 (㎡・年)



6. これまでの整備状況

最近の主な整備・改修状況は以下のとおりです。(総事業費が 10,000 千円以上の主な事業)

事業名	消防防災施設整備事業
事業年度	2012 年度 (平成 24 年度) ～2018 年度 (平成 30 年度)
事業内容	①コミュニティセンター三好新築 (2012 年度～2013 年度) ②一野坪コミュニティセンター新築 (2013 年度～2015 年度) ③南部コミュニティセンター新築 (2013 年度～2014 年度) ④コミュニティセンター飯詰解体及び新築 (2014 年度～2016 年度) ⑤七ツ館・浅井コミュニティセンター新築 (2014 年度～2015 年度) ⑥コミュニティセンター中川解体及び新築 (2015 年度～2018 年度) ⑦コミュニティセンター長橋解体及び新築 (2016 年度～2018 年度) ⑧俵元集会所改修 (2016 年度～2017 年度) ⑨コミュニティセンター松島解体及び新築 (2017 年度～2018 年度)
総事業費	1,314,844 千円 (財源：地方債 1,301,300 千円、一般財源 13,544 千円)

事業名	市浦コミュニティセンター大規模改修事業
事業年度	2017 年度 (平成 29 年度)
事業内容	屋根張替・外壁塗装・内壁張替・床一部張替・天井補強・天井一部張替・畳取替・キュービクル取替・照明取替 (LED 化)・冷暖房エアコン設置ほか
総事業費	166,009 千円 (財源：地方債 166,000 千円、一般財源 9 千円)

事業名	磯松コミュニティセンター建設事業 (津波避難タワーを含む)
事業年度	2013 年度 (平成 25 年度) ～2014 年度 (平成 26 年度)
事業内容	磯松コミュニティセンター及び津波避難タワー建設
総事業費	141,322 千円 (財源：地方債 139,600 千円、一般財源 1,722 千円)

事業名	十三コミュニティセンター建設事業 (津波避難タワーを含む)
事業年度	2013 年度 (平成 25 年度) ～2014 年度 (平成 26 年度)
事業内容	十三コミュニティセンター及び津波避難タワー建設
総事業費	127,384 千円 (財源：地方債 125,800 千円、一般財源 1,584 千円)

事業名	中央公民館耐震改修事業
事業年度	2013 年度 (平成 25 年度)
事業内容	耐震補強、ボイラー等の改修など
総事業費	163,613 千円 (財源：地方債 163,100 千円、一般財源 513 千円)

7. 今後の整備方針

(1) 適正配置・適正規模の考え方

必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまで、引き続き現状の施設数を維持することとします。

修繕を行っても機能維持が困難と判断された場合は、地域の防災、コミュニティ活動の維持を最大限考慮しつつ、建替え、新築は行わない方針とした上で代替施設の有無を検討し、配置バランスや利用状況、人口推計、財政的負担等を考慮しながら、再編、適正化を検討していくこととします。

(2) 優先順位の考え方

稼働率が高く利用者が多いなど市民に対する影響度がより大きい施設から順に修繕・改修を行うこととし、整備する対象の選定にあたっては、利用者の安全・安心を確保するため、施設の劣化等に対する施設修繕を第一優先とし、次に利用者に対する利便性の確保、次いでバリアフリー対策（トイレ洋式化、手すり設置）等とします。

施設全般が老朽化していることもあり、緊急工事等も懸念されるため、優先順位によらないことも想定されます。

(3) ユニバーサルデザイン化の推進

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の推進に関する法律」（バリアフリー法）や「ユニバーサルデザイン2020行動計画」に基づき、全ての人にやさしいユニバーサル社会を構築するため、高齢者、障害者に留まらず、誰もが利用しやすい公共施設のユニバーサルデザイン化を推進します。今後、更新や改修を行う際は、ニーズを踏まえ、ユニバーサルデザインを考慮し実施していきます。

(4) 施設の管理方針

事後保全的な管理手法ではなく、予防保全型管理^{*}を基本として、施設の長寿命化と安全性・機能性の確保、支出の抑制及び財政負担の平準化を目指していきます。

また、過去の大規模改修からの経過年数等も参考にしながら、定期的な修繕等を行うことにより、一般的な耐用年数よりも長く使用することを想定し、公共施設の更新時期の集中による財政負担を軽減し、修繕・更新費用の平準化を図ります。

^{*}「予防保全型管理」とは、公共施設の更新時期の平準化と総事業費の削減を図るために、損傷や劣化が進行する前に適切な対策を行う管理方法です。

(5) 整備方針

必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまで、引き続き現状の施設数を維持し、基本的には建替え、新築は行わない方針とします。

①今後 10 年の整備方針

No.	施設名称	方向性	行動計画	管理方法	説明
1	コミュニティセンター栄	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
2	コミュニティセンター七和	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
3	コミュニティセンター中川	存続	現状維持	指定管理	現在の建物を維持します。
4	コミュニティセンター松島	存続	現状維持	指定管理	現在の建物を維持します。
5	コミュニティセンター長橋	存続	現状維持	指定管理	現在の建物を維持します。
6	コミュニティセンター飯詰	存続	現状維持	指定管理	現在の建物を維持します。
7	コミュニティセンター三好	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
8	コミュニティ防災センター	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
9	毘沙門・長富コミュニティセンター	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
10	しきしまコミュニティセンター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
11	梅沢コミュニティセンター	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
12	富士見コミュニティセンター	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
13	中央コミュニティセンター	存続	現状維持	指定管理	現在の建物を維持します。
14	北部コミュニティセンター	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
15	松島会館	存続	現状維持	指定管理	現在の建物を維持します。
16	一野坪コミュニティセンター	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
17	南部コミュニティセンター	存続	一部改修	指定管理	建物の一部を改修します。
18	嘉瀬コミュニティセンター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
19	金木東部地区コミュニティセンター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
20	川倉ふれあいセンター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
21	喜良市コミュニティセンター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
22	市浦コミュニティセンター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
23	もや会館	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
24	旭町集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
25	幾島町集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
26	石田坂集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
27	稲実集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
28	姥菴集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
29	沖飯詰集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
30	金山集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
31	唐笠柳集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
32	共栄集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
33	桜田集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
34	サンプラザはるにれ	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
35	下岩崎集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
36	新宮集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
37	杉派立集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。

No.	施設名称	方向性	行動計画	管理方法	説明
38	高瀬コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
39	田川コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
40	種井集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
41	田町栄町コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
42	俵元集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
43	十川集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
44	戸沢集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
45	豊成集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
46	中泉集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
47	長富コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
48	七ツ館・浅井コミュニティセンター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
49	野里集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
50	原子集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
51	毘沙門集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
52	広田集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
53	吹畑コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
54	福岡集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
55	福山コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
56	前田野目集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
57	水野尾コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
58	三ツ谷コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
59	みなとコミュニティセンター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
60	藻川コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
61	持子沢コミュニティ消防センター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
62	元町集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
63	若山集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
64	旭ヶ丘集会所	存続	現状維持	直営	大規模改修が必要な場合は、廃止等を検討します。
65	芦野コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
66	芦野集会所 芦野集会所車庫・倉庫・物置	存続 廃止	現状維持 除却	直営 -	車庫等は除却とし、集会所は今後方針を検討します。
67	旧嘉瀬集会所	廃止	除却	-	老朽化により除却します。
68	嘉瀬西部コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
69	金木西部コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
70	川倉集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
71	神原コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
72	更生研修センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
73	さくら団地集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。

No.	施設名称	方向性	行動計画	管理方法	説明
74	沢部集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
75	大東ヶ丘コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
76	中柏木コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
77	雲雀野集会所	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
78	藤枝集会所	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
79	双葉町コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
80	蒔田コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
81	蒔田集会所	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
82	見崎町コミュニティ消防センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
83	湯の川高齢者コミュニティセンター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
84	磯松コミュニティセンター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
85	太田集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
86	桂川集会所	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
87	基幹集落センター	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
88	十三コミュニティセンター	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
89	新宮団地集会所	存続	現状維持	直営	現在の建物を維持します。
90	小曲集会所（旧農村婦人の家）	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
91	中央公民館	存続	一部改修	直営	建物の一部を改修します。
92	金木公民館	存続	大規模改修	直営	大規模改修を実施することとしますが、建替えを含め総合的に検討します。

※施設の方向性等の説明

方向性	行動計画	説明
存続	現状維持	現状のまま維持（小破修繕を含む。）
	大規模改修	長寿命化等のため、建物を全面的に改修
	一部改修	長寿命化等のため、建物の一部を改修
	複合機能化	分類の違う目的の施設の機能を取り入れる
	集約化	同じ目的の複数の施設を一つに集約
	広域化	他自治体と共用
	更新	老朽化等のため建物を更新（非現地建替えを含む。）
廃止	転用	施設機能を廃止し他の用途へ転用
	民間委譲	民間事業者等へ譲渡（売却を含む。）
	除却	施設を解体撤去、又は解体時期を検討

※施設の管理方法の説明

管理方法		説明
直営		市の直営 （個別の業務ごとに私法上の契約で委託する方式を含む。）
民間委託	指定管理	指定管理者による管理運営方式
	包括的民間委託	複数の業務や施設を包括的に委託する方式
	P F I など	公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う方式

②改修等の今後のスケジュール

No.	施設名称	今後のスケジュール									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	コミュニティセンター栄			改修							
2	コミュニティセンター七和				改修						
7	コミュニティセンター三好							改修			
8	コミュニティ防災センター			改修							
9	毘沙門・長富コミュニティセンター	改修									
10	しきしまコミュニティセンター			改修							
11	梅沢コミュニティセンター		改修								
12	富士見コミュニティセンター						改修				
14	北部コミュニティセンター					改修					
16	一野坪コミュニティセンター							改修			
17	南部コミュニティセンター								改修		
18	嘉瀬コミュニティセンター			改修							
19	金木東部地区コミュニティセンター		改修								
21	喜良市コミュニティセンター		改修								
23	もや会館		改修								
65	芦野コミュニティ消防センター					改修					
66	芦野集会所（車庫・倉庫・物置）		除却								
67	旧嘉瀬集会所	除却									
68	嘉瀬西部コミュニティ消防センター					改修					
69	金木西部コミュニティ消防センター							改修			
71	神原コミュニティ消防センター		改修								
72	更生研修センター	改修									
75	大東ヶ丘コミュニティ消防センター				改修						
76	中柏木コミュニティ消防センター	改修									
77	雲雀野集会所							改修			
78	藤枝集会所	改修									
79	双葉町コミュニティ消防センター	改修									
80	蒔田コミュニティ消防センター						改修				
81	蒔田集会所		改修								
82	見崎町コミュニティ消防センター			改修							
86	桂川集会所				改修						
87	基幹集落センター					改修					
90	小曲集会所（旧農村婦人の家）		改修								
91	中央公民館	改修									
92	金木公民館				大規模改修						

③改修等の事業費及び財源

No.	施設名称	事業年度(年度)	事業費(千円)	事業費内訳(千円)	財源(千円)
1	コミュニティセンター栄	2022	5,000	実施設計(5,000)	地方債(5,000)
		2023	90,000	外壁等改修(85,000) 工事監理(5,000)	地方債(90,000)
2	コミュニティセンター七和	2023	8,000	外壁改修(5,000) 屋根改修(3,000)	地方債(8,000)
7	コミュニティセンター三好	2026	3,000	屋根改修(3,000)	地方債(3,000)
8	コミュニティ防災センター	2022	5,000	外壁改修(5,000)	地方債(5,000)
9	毘沙門・長富コミュニティセンター	2020	4,000	外壁改修(4,000)	地方債(4,000)
10	しきしまコミュニティセンター	2022	5,000	外壁改修(5,000)	地方債(5,000)
11	梅沢コミュニティセンター	2021	5,000	外壁改修(5,000)	地方債(5,000)
12	富士見コミュニティセンター	2025	3,000	屋根改修(3,000)	地方債(3,000)
14	北部コミュニティセンター	2024	5,000	外壁改修(5,000)	地方債(5,000)
16	一野坪コミュニティセンター	2026	3,000	屋根改修(3,000)	地方債(3,000)
17	南部コミュニティセンター	2027	3,000	屋根改修(3,000)	地方債(3,000)
18	嘉瀬コミュニティセンター	2022	7,490	外壁改修(7,490)	地方債(7,400) 一般財源(90)
19	金木東部地区コミュニティセンター	2021	6,575	外壁改修(6,575)	地方債(6,500) 一般財源(75)
21	喜良市コミュニティセンター	2021	6,447	外壁改修(6,447)	地方債(6,400) 一般財源(47)
23	もや会館	2021	6,380	屋根・外壁改修(6,380)	地方債(6,300) 一般財源(80)
65	芦野コミュニティ消防センター	2024	1,556	外壁改修(1,556)	地方債(1,500) 一般財源(56)
66	芦野集会所車庫等	2021	4,151	解体工事(4,151)	地方債(4,100) 一般財源(41)
67	旧嘉瀬集会所	2020	26,175	解体工事(26,175)	地方債(26,100) 一般財源(75)
68	嘉瀬西部コミュニティ消防センター	2024	2,820	外壁改修(2,820)	地方債(2,800) 一般財源(20)
69	金木西部コミュニティ消防センター	2026	1,777	外壁改修(1,777)	地方債(1,700) 一般財源(77)
71	神原コミュニティ消防センター	2021	2,435	外壁改修(2,435)	地方債(2,400) 一般財源(35)
72	更生研修センター	2020	2,490	外壁改修(2,490)	地方債(2,400) 一般財源(90)
75	大東ヶ丘コミュニティ消防センター	2023	1,750	外壁改修(1,750)	地方債(1,700) 一般財源(50)
76	中柏木コミュニティ消防センター	2020	2,916	外壁改修(2,916)	地方債(2,900) 一般財源(16)
77	雲雀野集会所	2026	1,019	外壁改修(1,019)	地方債(1,000) 一般財源(19)

No.	施設名称	事業年度(年度)	事業費(千円)	事業費内訳(千円)	財源(千円)
78	藤枝集会所	2020	2,017	屋根改修(2,017)	地方債(2,000) 一般財源(17)
79	双葉町コミュニティ消防センター	2020	1,531	外壁改修(1,531)	地方債(1,500) 一般財源(31)
80	蒔田コミュニティ消防センター	2025	3,578	外壁改修(3,578)	地方債(3,500) 一般財源(78)
81	蒔田集会所	2021	2,560	屋根改修(2,560)	地方債(2,500) 一般財源(60)
82	見崎町コミュニティ消防センター	2022	1,234	外壁改修(1,234)	地方債(1,200) 一般財源(34)
86	桂川集会所	2023	984	屋根改修(984)	地方債(900) 一般財源(84)
87	基幹集落センター	2024	8,759	屋根・外壁改修(8,759)	地方債(8,700) 一般財源(59)
90	小曲集会所(旧農村婦人の家)	2021	4,800	屋根・外壁改修(4,800)	地方債(4,800)
91	中央公民館	2020	3,525	実施設計(400) 意図伝達(100) 施設改修(2,825) 工事監理(200)	地方債(3,500) 一般財源(25)
92	金木公民館	2023	7,000	実施設計(7,000)	地方債(7,000)
		2024	300,000	意図伝達(2,000) 大規模改修(294,000) 工事監理(4,000)	地方債(300,000)

※事業費等は、調査・設計の結果を受けて変動する場合があります。

④10年後(2029年度)の施設状況比較

総延床面積(m ²)		維持管理コスト(千円)	
現在	10年後(2029年度)	現在※	10年後(2029年度)
29,594.16	28,987.64	111,762	108,241

※2015年度から2017年度までの3か年平均

8. フォローアップの実施

本計画を着実に推進していくため、PDCAサイクル(Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善))に基づき、計画の評価・見直しを行いながら実施していきます。

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティセンター栄	総延床面積 (㎡)	615.60
所在地	五所川原市みどり町四丁目 130 番地	代表建築年 (年)	1979
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	16	8	8	4	6	42

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
13,657	13,207	13,313	12,201

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
5,893	5,726	5,898	5,839

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
633	291	364	333

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。 法定耐用年数を経過していることから、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が更に懸念されます。特に外壁修繕や暖房設備の改修工事が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、耐震診断の結果は概ね良好であるため、今後も使用可能であると判断し存続とします。 地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、改修工事等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティセンター七和	総延床面積 (㎡)	597.04
所在地	五所川原市大字羽野木沢字隈無 13 番地	代表建築年 (年)	1980
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	16	8	8	4	2	38

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,754	2,136	1,761	1,422

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,900	4,257	3,882	4,013

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
17	27	24	19

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。 法定耐用年数を経過していることから、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が更に懸念されます。特に建物の機能維持のため、外壁及び屋根の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、耐震診断の結果は概ね良好であるため、今後も使用可能であると判断し存続とします。 地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、外壁及び屋根の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティセンター中川	総延床面積 (㎡)	384.20
所在地	五所川原市大字川山字森内 395 番地	代表建築年 (年)	2016
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	40	6	20	6	92

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,748	1,322	912	1,273

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,597	3,597	3,035	3,597

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
190	55	1	102

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2016 年度 (平成 28 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティセンター松島	総延床面積 (㎡)	398.73
所在地	五所川原市大字金山字竹崎 48 番地 10	代表建築年 (年)	2019
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	40	6	20	8	94

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
6,268	5,400	5,997	5,263

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
4,571	3,873	3,709	4,051

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
185	235	288	253

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2018 年度 (平成 30 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティセンター長橋	総延床面積 (㎡)	398.90
所在地	五所川原市大字神山字鶉野 34 番地 3	代表建築年 (年)	2018
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	40	6	20	8	94

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,011	2,425	1,859	1,973

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
4,808	4,101	3,703	4,204

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
37	51	16	42

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2017 年度 (平成 29 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティセンター飯詰	総延床面積 (㎡)	457.52
所在地	五所川原市大字飯詰字福泉 166 番地 1	代表建築年 (年)	2016
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	40	6	20	6	92

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
—	5,183	3,910	3,147

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2029 年度	2017 年度	2029 年度
—	3,816	3,734	3,775

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2	166	90	72

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2015 年度 (平成 27 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティセンター三好	総延床面積 (㎡)	399.97
所在地	五所川原市大字高瀬字鷹ノ爪 190 番地 1	代表建築年 (年)	2013
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	32	6	20	4	82

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,292	3,476	3,315	2,724

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,990	3,706	3,334	3,677

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
151	137	74	61

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2013 年度 (平成 25 年度) に新築した建物ですが、建物の機能維持のため、屋根の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、屋根の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	コミュニティ防災センター	総延床面積 (㎡)	247.64
所在地	五所川原市字鎌谷町 16 番地	代表建築年 (年)	1983
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	8	8	4	2	42

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,706	1,531	1,357	1,160

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2029 年度	2017 年度	2029 年度
961	1,719	850	1,177

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
170	78	44	38

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。 法定耐用年数を経過していることから、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が更に懸念されます。特に建物の機能維持のため、外壁の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、新耐震基準の建物であるため、今後も使用可能であると判断し存続とします。 地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、外壁の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	毘沙門・長富コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	505.70
所在地	五所川原市大字毘沙門字熊石 30 番地 2	代表建築年 (年)	1985
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	8	8	4	2	42

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,362	2,294	2,228	1,767

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,955	3,870	3,572	3,799

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
49	66	99	78

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2019 年度 (令和元年度) に法定耐用年数を迎え、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が懸念されます。特に建物の機能維持のため、外壁の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、外壁の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	しきしまコミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	285.01
所在地	五所川原市字敷島町 36 番地 28	代表建築年 (年)	1985
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	8	8	4	6	46

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,400	1,165	1,636	1,399

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
722	1,050	557	776

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
429	411	799	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2019 年度 (令和元年度) に法定耐用年数を迎え、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が懸念されます。特に建物の機能維持のため、外壁の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、外壁の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	梅沢コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	540.00
所在地	五所川原市大字梅田字燕口 118 番地 3	代表建築年 (年)	1984
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	8	8	4	8	48

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,087	2,493	2,729	2,237

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,482	3,058	3,379	3,306

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
131	104	121	99

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2018 年度 (平成 30 年度) に法定耐用年数を迎え、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が懸念されます。特に建物の機能維持のため、外壁の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、新耐震基準の建物であるため、今後も使用可能であると判断し存続とします。</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、外壁の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	富士見コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	312.90
所在地	五所川原市字蓮沼 14 番地	代表建築年 (年)	1990
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	16	8	4	2	50

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,616	1,547	1,496	1,279

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
713	2,905	670	1,429

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
35	14	44	37

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2024 年度 (令和 6 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が懸念されます。特に建物の機能維持のため、屋根の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、屋根の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中央コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	375.00
所在地	五所川原市字上平井町 16 番地	代表建築年 (年)	1993
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	16	8	4	6	54

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,858	3,690	2,740	2,343

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,141	813	758	904

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
676	587	554	474

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、建築から相当の年数を経過しているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>現状、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	北部コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	284.59
所在地	五所川原市字幾世森 51 番地 1	代表建築年 (年)	2002
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	16	6	4	6	52

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,393	1,741	1,645	1,406

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
708	1,096	806	870

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
133	92	106	91

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2024 年度 (令和 6 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が懸念されます。特に建物の機能維持のため、外壁の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、外壁の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	松島会館	総延床面積 (㎡)	488.02
所在地	五所川原市松島町二丁目 89 番地	代表建築年 (年)	2000
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	24	8	16	8	76

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
12,597	9,226	8,944	7,648

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,465	2,283	2,542	2,430

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,063	837	700	559

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>比較的新しい建物ではありますが、今後は経年劣化により建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	一野坪コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	380.92
所在地	五所川原市大字一野坪字早蕨 7 番地 4	代表建築年 (年)	2014
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	32	6	20	10	88

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
459	623	635	557

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,259	3,077	1,152	1,829

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
28	35	35	30

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2014 年度 (平成 26 年度) に新築した建物ですが、建物の機能維持のため、屋根の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、屋根の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	南部コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	351.11
所在地	五所川原市中央四丁目 130 番地	代表建築年 (年)	2014
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	32	6	20	6	84

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
257	1,563	1,890	1,616

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,113	1,851	1,028	1,331

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
121	98	128	109

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	指定管理
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2014 年度 (平成 26 年度) に新築した建物ですが、建物の機能維持のため、屋根の修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民のコミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点となっていることから、屋根の修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	嘉瀬コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	499.34
所在地	五所川原市金木町嘉瀬端山崎 76 番地 1	代表建築年 (年)	2001
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	16	6	4	4	50

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
5,802	6,811	5,607	4,765

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,528	1,383	1,078	1,024

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
708	348	392	370

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>本施設は嘉瀬地区の中心地に位置し、通夜、葬式をはじめ郷土芸能の練習の場や町内会等住民の憩いの場としても数多く利用され、また指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>外壁や野外設備のほか、トイレ、ガス器具、ストーブ、換気扇等老朽化が進み、錆や亀裂、動力低下等により取替、修繕が必要となってきました。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>災害時の避難施設、地域の中心的な憩いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいことから、施設を快適な状態に保ち長く利用していきます。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	金木東部地区コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	438.33
所在地	五所川原市金木町芦野 318 番地	代表建築年 (年)	1988
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,450	1,360	1,160	986

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
777	772	1,060	565

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
89	29	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>本施設は金木地区東部に位置し、通夜、葬式をはじめ郷土料理教室の場や町内会等住民の憩いの場としても数多く利用され、また指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>外壁や野外設備のほか、ストーブ、換気扇等老朽化が進み、錆や亀裂、動力低下等により取替、修繕が必要となってきました。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>災害時の避難施設、地域の中心的な憩いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいことから、施設を快適な状態に保ち長く利用していきます。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	川倉ふれあいセンター	総延床面積 (㎡)	658.13
所在地	五所川原市金木町川倉米出 100 番地 1	代表建築年 (年)	2000
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	24	8	16	4	72

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,600	3,525	3,029	2,574

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,600	1,529	1,878	1,317

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
29	58	23	40

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>本施設は川倉地区において通夜、葬式をはじめ料理教室やそば打ち体験のほか、地域住民の憩いの場としても数多く利用され、また指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>外壁の老朽化が進み、破損や亀裂により雨漏りが発生していたことから、2019 年度 (令和元年度) に外壁取替等大規模な修繕を行っています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>災害時の避難施設、加工施設が設置され、研修や地域の中心的な憩いの場として利用されていることから、今後も継続していくことが望ましいため、施設を快適な状態に保ち長く利用していきます。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	喜良市コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	429.78
所在地	五所川原市金木町喜良市千苺 196 番地 3	代表建築年 (年)	1995
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
5,203	4,665	3,367	2,861

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,180	668	622	576

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
139	191	114	152

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>本施設は喜良市地区において通夜、葬式をはじめ郷土芸能の練習のほか、地域住民の憩いの場としても数多く利用され、また指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>外壁の老朽化が進み、破損や亀裂が発生しており、外壁取替等大規模な修繕が必要となってきています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>災害時の避難施設、郷土芸能の練習や地域の中心的な憩いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいことから、施設を快適な状態に保ち長く利用していきます。</p>					

所管課	市浦総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	市浦コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	1,498.00
所在地	五所川原市相内岩井 81 番地 384	代表建築年 (年)	1982
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	16	10	16	8	70

(2) 供給面 (施設延利用人数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
13,550	14,780	820	12,700

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3,454	3,272	1,918	3,527

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
3	3	2	3

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2017 年度 (平成 29 年度) に大規模改修工事による長寿命化を図っていることから、本施設における当面の課題はありません。</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>市浦地区の人口は年々減少しており、利用者数の減少も見込まれますが、市浦地区の拠点施設として利用率が高い施設であるため現状維持とし、計画的・効率的な維持管理に努めます。</p>					

所管課	市浦総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	もや会館	総延床面積 (㎡)	384.64
所在地	五所川原市磯松山の井 115 番地 138	代表建築年 (年)	2005
構成施設	コミュニティセンター		
施設の目的	ふれあいのある心豊かな地域社会の形成を目指し、コミュニティ活動の推進及び地域の防災活動等の拠点とするため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
コミュニティセンター	20	24	6	4	4	58

(2) 供給面 (施設延利用人数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
12,372	13,628	13,610	13,200

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,463	1,287	1,866	1,296

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
205	47	54	60

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>日本海沿岸部に位置する本施設は、潮風による屋根の劣化が激しく、外壁の塗装が剥がれています。</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>脇元地区には類似する施設がないことから存続とします。</p> <p>本施設の屋根及び外壁塗装の一部改修を実施し、長寿命化を図りながら計画的・効率的な維持管理に努めます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旭町集会所	総延床面積 (㎡)	114.67
所在地	五所川原市字旭町 49 番地 8	代表建築年 (年)	1969
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
100	100	100	85

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
52	47	31	43

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	幾島町集会所	総延床面積 (㎡)	66.94
所在地	五所川原市字幾島町 22 番地 3	代表建築年 (年)	1967
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
300	300	300	256

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
42	40	40	41

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	石田坂集会所	総延床面積 (㎡)	82.64
所在地	五所川原市大字戸沢字前田番外地	代表建築年 (年)	1992
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
50	40	45	36

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
27	19	22	23

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	稲実集会所	総延床面積 (㎡)	273.25
所在地	五所川原市大字稲実字開野 265 番地	代表建築年 (年)	1964
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	16	2	36

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
230	210	220	201

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
118	204	1,044	161

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	姥范集会所	総延床面積 (㎡)	82.64
所在地	五所川原市大字姥范字船橋 32 番地 1	代表建築年 (年)	1972
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
270	275	270	247

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
203	411	92	235

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>1992 年 (平成 4 年) ~ 1993 年 (平成 5 年) にかけてトイレの改修工事を実施しました。建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	沖飯詰集会所	総延床面積 (㎡)	160.63
所在地	五所川原市大字沖飯詰字鴻ノ巣 348 番地 2	代表建築年 (年)	1992
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
500	500	500	414

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
258	187	184	210

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	金山集会所	総延床面積 (㎡)	113.22
所在地	五所川原市大字金山字泉田 19 番地	代表建築年 (年)	1966
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
100	100	100	87

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
27	122	26	58

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。 旧かいどう児童館 (子育て支援施設) と繋がっています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	唐笠柳集会所	総延床面積 (㎡)	96.88
所在地	五所川原市大字唐笠柳字皆瀬 49 番地 3	代表建築年 (年)	2002
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
330	317	325	285

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
246	187	158	197

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、2024 年度 (令和 6 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	共栄集会所	総延床面積 (㎡)	54.45
所在地	五所川原市大字毘沙門字上熊石 28 番地 1	代表建築年 (年)	1965
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
65	58	62	49

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
24	29	25	26

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	桜田集会所	総延床面積 (㎡)	183.80
所在地	五所川原市大字沖飯詰字鴻ノ巣 282 番地 2	代表建築年 (年)	2002
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
150	140	140	116

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
993	593	568	581

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、2024 年度 (令和 6 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	サンプラザはるにれ	総延床面積 (㎡)	235.04
所在地	五所川原市大字姥菴字船橋 52 番地 215	代表建築年 (年)	2003
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	8	54

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
500	500	500	458

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
250	268	270	263

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、2025 年度 (令和 7 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	下岩崎集会所	総延床面積 (㎡)	66.24
所在地	五所川原市大字下岩崎字尾花原 31 番地 9	代表建築年 (年)	1999
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	4	50

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
50	55	55	44

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
292	46	49	48

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、2021 年度 (令和 3 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	新宮集会所	総延床面積 (㎡)	334.90
所在地	五所川原市字新宮町 84 番地 3	代表建築年 (年)	1984
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,348	2,321	2,334	1,996

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
580	154	132	143

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 現状、大きな欠陥はありませんが、2022 年度 (令和 4 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	杉派立集会所	総延床面積 (㎡)	199.20
所在地	五所川原市大字神山字山越 5 番地 26	代表建築年 (年)	2012
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	32	6	20	6	84

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,010	2,133	2,100	1,708

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
444	432	469	448

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2012 年度 (平成 24 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	高瀬コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	363.56
所在地	五所川原市大字高瀬字一本柳 111 番地 3	代表建築年 (年)	2011
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	32	6	20	6	84

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
995	1,103	1,000	822

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
464	519	848	492

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>2011 年度 (平成 23 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	田川コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	299.46
所在地	五所川原市大字田川字藪里 34 番地	代表建築年 (年)	2011
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	32	6	20	4	82

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
250	250	250	207

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
454	372	411	412

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2011 年度 (平成 23 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	種井集会所	総延床面積 (㎡)	46.78
所在地	五所川原市大字種井字鏡潟 31 番地	代表建築年 (年)	1992
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
50	55	60	49

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
38	37	242	38

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	田町栄町コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	158.58
所在地	五所川原市字田町1番地1	代表建築年 (年)	2002
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は100点満点 (表1参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
800	830	820	701

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
248	229	210	229

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、2024年度 (令和6年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	俵元集会所	総延床面積 (㎡)	255.05
所在地	五所川原市大字俵元字松代 76 番地	代表建築年 (年)	2017
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	40	6	20	4	90

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
727	1,232	100	994

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
222	235	274	244

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 建物自体は 1985 年 (昭和 60 年) 建築ですが、2017 年度 (平成 29 年度) に基礎や柱等のみを残しての改築工事を実施したため、2017 年度新築扱いとしました。 現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	十川集会所	総延床面積 (㎡)	65.74
所在地	五所川原市大字漆川字鍋懸 83 番地	代表建築年 (年)	1955
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
50	55	55	48

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
31	28	154	30

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	戸沢集会所	総延床面積 (㎡)	71.89
所在地	五所川原市大字戸沢字玉清水 208 番地 2	代表建築年 (年)	1965
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
50	50	50	40

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
46	21	129	34

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	豊成集会所	総延床面積 (㎡)	41.32
所在地	五所川原市大字豊成字田子ノ浦 203 番地	代表建築年 (年)	1970
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
276	225	250	203

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
1,000	20	355	20

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中泉集会所	総延床面積 (㎡)	184.80
所在地	五所川原市大字中泉字松枝 88 番地	代表建築年 (年)	1958
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	12	2	32

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
400	420	440	360

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
268	252	259	260

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>1991 年度 (平成 3 年度) にトイレ改修を実施しました。</p> <p>建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	長富コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	161.47
所在地	五所川原市大字長富字鎧石 167 番地 4	代表建築年 (年)	1992
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
50	55	55	43

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
49	60	224	55

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	七ツ館・浅井コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	345.31
所在地	五所川原市大字七ツ館字虫流 100 番地 3	代表建築年 (年)	2015
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	40	6	20	6	92

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
不明	300	400	366

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
191	440	449	445

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2015 年度 (平成 27 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	野里集会所	総延床面積 (㎡)	198.74
所在地	五所川原市大字神山字牧原 36 番地 1	代表建築年 (年)	2012
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	32	6	20	6	84

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
230	240	240	195

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
496	525	830	511

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2012 年度 (平成 24 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	原子集会所	総延床面積 (㎡)	302.70
所在地	五所川原市大字原子字山元 42 番地 7	代表建築年 (年)	1981
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,110	1,540	1,825	1,473

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
314	312	419	348

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	毘沙門集会所	総延床面積 (㎡)	69.30
所在地	五所川原市大字毘沙門字東中久保 6 番地 10	代表建築年 (年)	1964
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
58	58	58	45

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
29	29	29	29

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	広田集会所	総延床面積 (㎡)	162.21
所在地	五所川原市大字広田字榊森 24 番地 2	代表建築年 (年)	2003
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	6	52

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
750	880	900	824

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
249	328	679	289

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、2025 年度 (令和 7 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	吹畑コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	86.12
所在地	五所川原市松島町五丁目7番地2	代表建築年 (年)	1995
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は100点満点 (表1参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
220	210	210	179

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
79	235	67	73

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	福岡集会所	総延床面積 (㎡)	85.95
所在地	五所川原市大字松野木字福泉 53 番地	代表建築年 (年)	1966
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
50	50	50	40

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
18	28	18	21

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>建物の老朽化が著しく、損傷や劣化が見受けられます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、建物の機能を維持することが困難と判断されるまでは、引き続き維持管理していきます。建物の老朽化が進み大規模改修をしなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	福山コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	304.73
所在地	五所川原市大字福山字広富 165 番地 3	代表建築年 (年)	1994
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	16	6	56

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
500	700	600	488

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
463	340	338	380

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 2012 年度 (平成 24 年度) に改修工事を実施しています。 現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	前田野目集会所	総延床面積 (㎡)	352.35
所在地	五所川原市大字前田野目字長峰 28 番地	代表建築年 (年)	1976
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	4	26

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
683	991	900	726

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
614	447	470	459

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。 現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	水野尾コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	231.86
所在地	五所川原市大字水野尾字宮井 36 番地 3	代表建築年 (年)	1998
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	6	44

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
744	924	834	732

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
340	375	388	368

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 現状、大きな欠陥はありませんが、2020 年度 (令和 2 年度) に法定耐用年数を迎え、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	三ツ谷コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	122.35
所在地	五所川原市大字姥菴字桜木 209 番地 3	代表建築年 (年)	2001
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
340	445	450	412

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
267	198	274	246

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 現状、大きな欠陥はありませんが、2023 年度 (令和 5 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	みなとコミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	214.23
所在地	五所川原市大字湊字千鳥 90 番地	代表建築年 (年)	1999
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	6	52

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,040	835	630	577

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
198	261	243	234

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 現状、大きな欠陥はありませんが、2021 年度 (令和 3 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	藻川コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	240.97
所在地	五所川原市大字藻川字中島 2 番地 1	代表建築年 (年)	1996
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	4	42

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,496	2,700	2,600	2,137

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
864	396	483	440

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	持子沢コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	228.45
所在地	五所川原市大字持子沢字笠野前 405 番地	代表建築年 (年)	1998
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	4	42

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
1,491	779	900	726

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
75	93	95	88

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 指定緊急避難場所に指定されています。 現状、大きな欠陥はありませんが、2020年度 (令和2年度) に法定耐用年数を迎え、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	元町集会所	総延床面積 (㎡)	79.20
所在地	五所川原市字元町 124 番地 1	代表建築年 (年)	1965
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	16	2	36

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
113	127	120	102

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
51	64	321	58

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、法定耐用年数を経過したため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p> <p>1991 年度 (平成 3 年度) に全面改修工事を実施しています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>耐用年数は経過していますが、大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	若山集会所	総延床面積 (㎡)	105.99
所在地	五所川原市大字松野木字影日 83 番地 3	代表建築年 (年)	2001
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	2	48

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
299	283	300	244

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
60	46	94	67

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>現状、大きな欠陥はありませんが、2023 年度 (令和 5 年度) に法定耐用年数を迎えるため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念されます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>大きな劣化もなく今後も使用可能であり、地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕等を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旭ヶ丘集会所	総延床面積 (㎡)	48.60
所在地	五所川原市金木町芦野 365 番地 48	代表建築年 (年)	1968
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
350	290	100	85

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
77	58	101	101

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>本施設は金木団地周辺地域住民の憩いの場として利用されています。 老朽化が進み、大規模な修繕が必要となってきました。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域の憩いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいですが、建物の老朽化が進み大規模改修を実施しなければ機能維持が困難と判断された場合は、廃止も視野に今後の方針を検討します。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	芦野コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	103.68
所在地	五所川原市金木町芦野 84 番地 76	代表建築年 (年)	1994
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
201	203	233	198

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
122	110	175	170

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 本施設は芦野地区において地域住民の集いの場として利用されています。 今後設備の老朽化が進み、修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	芦野集会所	総延床面積 (㎡)	232.09
所在地	五所川原市金木町芦野 234 番地 186	代表建築年 (年)	1973
構成施設	集会所、車庫、倉庫、物置		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	4	26
車庫	4	8	6	4	2	24
倉庫	4	8	6	4	2	24
物置	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
350	373	470	399

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
302	157	177	177

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持 (一部除却)	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>集会所は若松町地区において老人クラブ等地域住民の集いの場として利用されています。建物・設備の老朽化により、修繕が必要となっています。車庫は旧金木町時代に利用されていた選挙ポスター看板の保管場所として利用されています。倉庫は旧金木町時代の書庫として利用されています。物置は芦野集会所の雪囲い資材等保管場所として利用されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>集会所については、地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいですが、廃止も視野に入れ検討していきます。車庫、倉庫及び物置については、経年により老朽化が著しく、倒壊の危険が増しているため除却します。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	旧嘉瀬集会所	総延床面積 (㎡)	523.49
所在地	五所川原市金木町嘉瀬雲雀野 109 番地 1	代表建築年 (年)	1971
構成施設	旧集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
旧集会所	4	8	8	4	2	26

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
287	261	385	—

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
167	156	305	—

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	—

3. 基本的な方針

方向性	廃止	行動計画	除却	管理方法	—
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>嘉瀬公民館として当初建築されたものですが、施設の老朽化が進み、現在は、郷土芸能の練習の場、町内会の総会の場として利用されてきました。老朽化が著しく、代替施設として嘉瀬コミュニティセンターの利用が可能であることから、2019 年度 (令和元年度) に集会所としては廃止しています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>建物を除却します。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	嘉瀬西部コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	187.97
所在地	五所川原市金木町嘉瀬雲雀野 212 番地 3	代表建築年 (年)	1994
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
372	359	346	294

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
143	370	244	207

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
32	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 嘉瀬西部地区において地域住民の集いの場として利用されています。 今後施設の老朽化が進み、修繕が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	金木西部コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	118.41
所在地	五所川原市金木町沢部 370 番地	代表建築年 (年)	1996
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,420	1,490	1,224	1,040

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
138	113	163	163

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 金木西部地区において地域住民の集いの場として利用されています。 今後、外壁や設備の老朽化が進み、修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	川倉集会所	総延床面積 (㎡)	61.56
所在地	五所川原市金木町川倉宇田野 2 番地	代表建築年 (年)	1958
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
430	432	382	325

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
427	217	153	130

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>川倉地区住民の集いの場として利用されています。 外壁や設備の老朽化が進んでいます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、簡易な修繕により現状を維持します。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	神原コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	162.29
所在地	五所川原市金木町神原小泉 126 番地 77	代表建築年 (年)	1988
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
406	480	623	529

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
283	227	365	359

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>神原地区住民の集いの場として利用されており、また指定緊急避難場所に指定されています。屋根、外壁等の劣化が見られ修繕が必要です。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	更生研修センター	総延床面積 (㎡)	166.00
所在地	五所川原市金木町喜良市坂本 56 番地 206	代表建築年 (年)	1986
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
450	420	188	159

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
296	110	238	226

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>更生地区住民の集いの場として利用されており、また指定緊急避難場所に指定されています。外壁に亀裂が見られるものの目立った損傷はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	さくら団地集会所	総延床面積 (㎡)	179.90
所在地	五所川原市金木町芦野 84 番地 1148	代表建築年 (年)	2011
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	32	6	20	2	80

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
420	380	180	153

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
300	206	394	400

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>さくら団地住民の集いの場として利用されています。</p> <p>2011年度 (平成 23年度) 建築のため、目立った損傷はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、現状を維持します。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	沢部集会所	総延床面積 (㎡)	221.94
所在地	五所川原市金木町沢部 205 番地 2	代表建築年 (年)	1972
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
600	281	243	206

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
92	103	225	225

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>沢部地区住民の集いの場として利用されています。</p> <p>経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、簡易な修繕により現状を維持します。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	大東ヶ丘コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	116.64
所在地	五所川原市金木町川倉七夕野 84 番地 637	代表建築年 (年)	1991
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
257	261	259	220

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
166	86	159	159

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 大東ヶ丘地区住民の集いの場として利用されており、また指定緊急避難場所に指定されています。経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中柏木コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	194.40
所在地	五所川原市金木町中柏木鎧石 141 番地 1	代表建築年 (年)	1992
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
209	204	206	175

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
297	188	416	416

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	20	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>中柏木地区住民の集いの場として利用されており、また指定緊急避難場所に指定されています。経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	雲雀野集会所	総延床面積 (㎡)	67.90
所在地	五所川原市金木町嘉瀬雲雀野 667 番地 361	代表建築年 (年)	1994
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
120	135	127	107

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
57	63	89	89

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 嘉瀬東部地区住民の集いの場として利用されています。 経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	藤枝集会所	総延床面積 (㎡)	134.46
所在地	五所川原市金木町藤枝東田 430 番地 1	代表建築年 (年)	1978
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
215	212	213	181

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
305	112	233	169

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>藤枝地区住民の集いの場として利用されており、また指定緊急避難場所に指定されています。経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	双葉町コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	102.06
所在地	五所川原市金木町喜良市千苺 248 番地 50	代表建築年 (年)	1989
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
251	249	56	47

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
92	75	133	124

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>双葉町地区住民の集いの場として利用されており、また指定緊急避難場所に指定されています。経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	蒔田コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	238.49
所在地	五所川原市金木町沢部 396 番地 1	代表建築年 (年)	1995
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
390	408	399	339

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
493	528	936	936

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 蒔田地区住民の集いの場として利用されており、また指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。 経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	蒔田集会所	総延床面積 (㎡)	170.64
所在地	五所川原市金木町蒔田桑元 51 番地 4	代表建築年 (年)	1977
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
587	549	625	531

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
410	247	454	437

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>蒔田地区老人クラブ等地域住民の集いの場として利用されています。 経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	見崎町コミュニティ消防センター	総延床面積 (㎡)	82.21
所在地	五所川原市金木町芦野 234 番地 18	代表建築年 (年)	1991
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
145	138	141	119

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
95	80	157	157

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>見崎町地区住民の集いの場として利用されています。</p> <p>経年による老朽化が進み、建物、設備の修繕等が必要となってきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、修繕により長寿命化を図ります。</p>					

所管課	金木総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	湯の川高齢者コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	75.77
所在地	五所川原市金木町川倉七夕野 84 番地 498	代表建築年 (年)	2001
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	16	6	4	10	56

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
124	119	130	110

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
512	259	410	410

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>湯の川地区住民の集いの場として利用されています。 状態がよく、軽微な修繕で継続していきます。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集いの場として利用されており、今後も継続していくことが望ましいため、現状を維持します。</p>					

所管課	市浦総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	磯松コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	298.11
所在地	五所川原市磯松磯野 186 番地 1	代表建築年 (年)	2014
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	32	6	20	2	80

(2) 供給面 (施設延利用人数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
555	668	2,238	1,150

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
666	663	759	750

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
20	60	80	60

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2014 年度 (平成 26 年度) に改築して間もないことから、本施設における当面の課題はありません。</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>磯松地区の人口は年々減少しており、利用者数の減少も見込まれますが、磯松地区には類似する施設が無いことから存続とし、計画的・効率的な維持管理に努めます。</p>					

所管課	市浦総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	太田集会所	総延床面積 (㎡)	1,078.00
所在地	五所川原市太田山の井 593 番地	代表建築年 (年)	1986
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面 (施設延利用人数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
536	650	570	480

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
544	1,040	858	487

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
52	72	52	50

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 耐用年数を超過し経年劣化が進行しています。 小学校の統廃合により小学校を集会所に用途替をし、一部改修を実施しています。 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 太田地区の人口は年々減少しており、利用者数の減少も見込まれますが、主に葬祭の際に利用していることから存続とします。 現在、耐用年数を経過していますが、必要に応じ機能維持のための修繕等を実施し、計画的・効率的な維持管理に努めます。</p>					

所管課	市浦総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	桂川集会所	総延床面積 (㎡)	228.00
所在地	五所川原市相内桂川 288 番地	代表建築年 (年)	1975
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	8	6	4	2	24

(2) 供給面 (施設延利用人数) (単位: 人)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
69	63	65	50

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
680	179	609	130

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去3か年			将来推計
2015年度	2016年度	2017年度	2029年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 耐用年数を超過し経年劣化が進行しています。 大規模的な改修は実施しておらず、小規模的な修繕を随時実施しています。 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 桂川地区の人口は年々減少しており、利用者数の減少も見込まれますが、桂川地区の世帯は川沿いにあり、川の氾濫の危険性が危惧されることから、避難所として活用する施設としても存続が必要です。現在、耐用年数を経過していますが、修繕が必要な個所の一部改修に留め、長寿命化を図りながら計画的・効率的な維持管理に努めます。</p>					

所管課	市浦総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	基幹集落センター	総延床面積 (㎡)	400.00
所在地	五所川原市相内岩井 81 番地 429	代表建築年 (年)	1977
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	4	16	10	4	2	36

(2) 供給面 (施設延利用人数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,079	2,361	1,685	2,040

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
1,265	1,420	1,567	938

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
240	224	77	140

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>経年劣化が進行しています。</p> <p>2009 年度 (平成 21 年度) に屋根及び外壁塗装、内壁の張替、床張替を実施し長寿命化を図っていますが、未改修部分の修繕を随時実施しています。</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>主に葬祭に利用しており、他に類似する施設がないことから存続とします。</p> <p>2024 年度 (令和 6 年度) に耐用年数を迎えますが、屋根張替及び外壁塗装の一部改修を実施し、長寿命化を図りながら計画的・効率的な維持管理に努めます。</p>					

所管課	市浦総合支所
-----	--------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	十三コミュニティセンター	総延床面積 (㎡)	331.36
所在地	五所川原市十三深津 210 番地	代表建築年 (年)	2014
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	32	6	20	8	86

(2) 供給面 (施設延利用人数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
755	785	4,037	1,860

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
386	447	346	320

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
16	64	220	160

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2014 年度 (平成 26 年度) に改築して間もないことから、本施設における当面の課題はありません。</p> <p>指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>十三地区の人口は年々減少しており、利用者数の減少も見込まれますが、十三地区には類似する施設がないことから存続とし、計画的・効率的な維持管理に努めます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	新宮団地集会所	総延床面積 (㎡)	188.80
所在地	五所川原市若葉三丁目 2 番 19 号	代表建築年 (年)	2018
構成施設	集会所		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	40	6	20	6	92

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
500	500	500	400

※2017 年度までの数値は、旧施設「森の家」の値です。

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
212	321	211	248

※2017 年度までの数値は、旧施設「森の家」の値です。

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
4	4	9	0

※2017 年度までの数値は、旧施設「森の家」の値です。

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	現状維持	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】</p> <p>2018 年度 (平成 30 年度) に新築した建物であるため、現状、特段の課題はありません。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】</p> <p>地域住民の集会の場となっていることから、必要に応じて機能維持のための修繕を実施し、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	管財課
-----	-----

1. 施設の概要及び目的

施設名称	小曲集会所（旧農村婦人の家）	総延床面積（㎡）	354.06
所在地	五所川原市大字小曲字豊里 176 番地	代表建築年（年）	1985
構成施設	集会所、加工保管倉庫		
施設の目的	地域住民の集会の場として、地域住民の利用に供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面（建物性能）※品質面の合計は 100 点満点（表 1 参照）（単位：点）

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
集会所	20	8	6	4	2	40
加工保管倉庫	20	8	6	4	2	40

(2) 供給面（施設延利用者数）（単位：人）

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
448	1,091	706	706

(3) 財政面（支出：施設に係る維持管理コスト）（単位：千円）

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
731	690	779	779

(4) 財政面（収入：利用料等収入）（単位：千円）

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	20	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 地元婦人会及び高齢者の相互交流、共同学習、農産物加工、生活改善等の多面的な活動拠点として使用されてきましたが、地域の集会施設としての使用が主となってきたため、2020 年度（令和 2 年度）から集会所として管理します。 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p> <p>【基本的な方針の考え方】 地域住民の集会の場となっていることから、一部改修による長寿命化を図り、引き続き維持管理していきます。</p>					

所管課	中央公民館
-----	-------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	中央公民館	総延床面積 (㎡)	3,780.0
所在地	五所川原市字一ツ谷 504 番地 1	代表建築年 (年)	1980
構成施設	中央公民館		
施設の目的	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化、生活文化の振興及び社会福祉の増進を目的とする。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
中央公民館	16	16	10	16	10	68

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
52,286	48,318	48,286	37,321

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
21,063	22,021	22,551	21,878

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
2,152	1,989	1,957	2,124

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	一部改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 市民に必要な施設として年間を通して利用されています。2013 年度 (平成 25 年度)、2015 年度 (平成 27 年度) と大規模な改修工事を実施していますが、施設の老朽化に伴い、毎年修繕箇所が生じている状況で、今後、老朽化対策として、改修の需要が高まることが想定されます。 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 公民館の躯体の健全性調査の結果を踏まえ大規模な改修工事を実施しており、耐用年数以上の使用を目標とします。施設の老朽化が進行するに伴い、改修範囲が拡大し改修費用が増加するため、施設の劣化が進行する前に優先順位付けに基づく中長期的な修繕計画を策定し、計画的な整備を行います。</p>					

所管課	中央公民館
-----	-------

1. 施設の概要及び目的

施設名称	金木公民館	総延床面積 (㎡)	1,972,65
所在地	五所川原市金木町菅原 367 番地 1	代表建築年 (年)	1974
構成施設	金木公民館		
施設の目的	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化、生活文化の振興及び社会福祉の増進を目的とする。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
金木公民館	16	16	10	12	8	62

(2) 供給面 (施設延利用者数) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
19,942	16,469	16,792	13,335

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
14,013	15,024	12,955	13,997

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
460	426	355	421

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	大規模改修	管理方法	直営
<p>【施設の状況及び課題】 市民に必要な施設として年間を通して利用されています。施設の老朽化に伴い、毎年修繕箇所が生じている状況で、今後、老朽化対策として、改修の需要が高まることが想定されます。 指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。</p>					
<p>【基本的な方針の考え方】 公民館の躯体の健全性調査の結果を踏まえ改修工事を実施しているため、耐用年数以上の使用を目標とします。施設の老朽化が進行しているため、大規模改修を実施することとしますが、建替えを含め総合的に検討します。</p>					

【表1】建物性能

評価基準に重みを掛けたものを建物性能とする。

評価基準		重み
①耐震性能	5点：新耐震基準（建築年が1981年（昭和56年）以降） 4点：旧耐震基準であるが耐震性有（Is値0.72以上） 3点：旧耐震基準であるが耐震性有（Is値0.6以上） 2点：旧耐震基準であるが今後耐震改修の計画有り 1点：旧耐震基準（建築年が昭和56年前）	×4
②老朽化状況	法定耐用年数に対する建築経過年数の割合を以下の区分で評価。 5点：0～25%未満 4点：25～50%未満 3点：50～75%未満 2点：75～100%未満 1点：100%以上	×8
③主体構造	5点：主体構造が鉄骨鉄筋コンクリート、鉄筋コンクリート、プレキャストコンクリート等 4点：主体構造が鉄骨造、軽量鉄骨造など 3点：主体構造が木造、コンクリートブロックなど	×2
④大規模改修状況	5点：建築後10年以内の建物（大規模改修が不要） 4点：建物本体の改修を実施 3点：設備の改修を実施 2点：未実施だが、改修計画有り 1点：未実施	×4
⑤福祉性能	エレベーター、多目的トイレ、車いす用スロープ、自動ドア、手すり、点字ブロックの6項目のうち、対応している項目数に応じて評価。 5点：4項目以上対応済 4点：3項目対応済 3点：2項目対応済 2点：1項目対応済 1点：未対応	×2